



2022年4月1日 No. 164 (毎月1日発行)

## 【台湾での新型コロナウイルス感染・対応状況】

台湾では、2022年3月以降感染が再び増えつつあり、毎日数十人程度の新規感染者が出ています。しかし、現時点において台湾政府は現状の第二級警戒態勢から集会人数制限等の行動制限を伴う第三級警戒態勢への格上げや、再度のビザ取得制限等は想定していないとの見解を出しています。

## 【ビザ手続きに関して】

3月7日以降にビザ手続きが再開されたことを受け、台北駐日経済文化代表処等居住地管轄の代表処又は弁事処での手続き予約の取得が難しくなっており、場合によっては1か月先の手続き予約になってしまう場合もあるようです。そのため、台湾渡航を予定している場合は早めの対応が必要となってきます。

## 【性別工作平等法の改正内容について】

2022年1月18日より性別工作平等法の改正法案が施行されています。

- ・出産付添休暇の日数が5日から7日へ増加
- ・妊娠検査休暇の日数が5日から7日へ増加
- ・妊娠検査付添休暇が新設され、7日支給

これにより、就業規則の改正等の検討が必要となってきます。

## 【日本5県産食品の輸入規制緩和措置について】

2022年2月21日に衛生副理部は日本の5県産（福島、茨城、栃木、群馬、千葉）食品について、一部例外を除いて、輸入制限緩和措置を発表しています。今後は放射性物質検査報告書と産地証明書の添付を条件に輸入が可能となります。

## 【ノービザ滞在の再延長措置について】

2022年3月9日に内政部移民署は2020年3月21日以前に台湾に合法的に入国し、滞在期間が180日を超える場合は、30日間の滞在期間延長（21回目）を発表しました。延長には特段の手続きは不要であり、自動で延長されます。これにより既に台湾にいながら本来の滞在期間が過ぎてしまっていた外国人は、引き続き台湾滞在が可能で、ノービザ延長措置で滞在している日本人は自身がいつまで滞在可能か再度確認することをお勧めします。

・感染者・死亡者速報通知(2022年3月31日付)



フェアコンサルティング グループ

# FCG 中華圏 ニュースレター

上海・深セン・北京・蘇州・広州・台湾・香港



FAIR CONSULTING  
GROUP

フェアコンサルティング台湾

(正緯管理顧問股份有限公司)

台北市松山區民生東路3段128號7樓之1 保富金融大樓

電話：+886-2-2717-0318

担当：坂下 (SAKASHITA)

[yu.sakashita@faircongrp.com](mailto:yu.sakashita@faircongrp.com)

「FCG 中華圏 ニュースレター」本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板の掲載等はお断りいたします。

「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。

フェアコンサルティンググループでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、フェアコンサルティンググループ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。